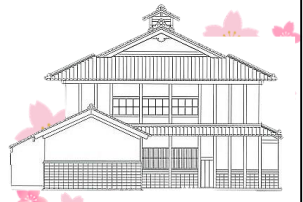


大雲一畳市(和マルシェ)開催!

大雲新聞



令和6年
3月27日(水)
大江支所

地域の交流拠点 大雲の里で
5000人を超える人で賑わう

令和6年3月20日(水)の午前10時から午後3時まで、大雲一畳市が開催された。地元卵業者の卵を使っただし巻きサンドイッチやカレーのほか、クレープ、アップルパイなどのスイーツ、朝採れ野菜、アクセサリーなどの販売が行われた。当日はあられが降る等、悪天候に見舞われた



当日の賑わう様子(大雲記念館)

成功だけ



が、多くのお客さんが訪れ、大雲の里が大いに盛り上がり、昨年を超える人数を記録した。大雲一畳市実行委員会委員長の迫田厚さんは「悪天候の中、多くの人に来ていただき、成功してよかったと思う」と話している。

各イベント也大いに盛り上がり充実した1日



大江町文化協会による作品展示

ひな人形展示
新井家享保雛



地元住民の方々の熱意と力を感じたよね!



地元住民によるバンド演奏



大雲
ストリートピアノ



表千家お茶会大好評



お茶会を楽しむ様子

大雲一畳市のプレイベントとしても数回開催された、お茶会はこの大雲一畳市でも大好評だった。先着50名までのところ、午後2時頃には完売し、多くの人が本格的な茶室でのお茶会を楽しんでいた。

この大雲一畳市関連のイベントに限らず、茶室は利用されており、今後さらに期待できそうだ。

卵を出店者に無償提供！



迫田委員長に卵が渡される様子

大江町三河にある(有)グリーンファームソーゴさんより、出店者に卵が無償提供された。昨年度に引き続き、無償提供され多くの出店者の方が卵料理に使用された。

美味しい卵でした！



出店者、スタッフ一同の頑張りが随所に見られました！



「走るデパ地下 阪急のスイーツ移動販売」大江町初出店！

「走るデパ地下 阪急のスイーツ移動販売」が大江町で初出店された。午前10時の段階で、販売を待つ声があり、移動販売車が到着した時点で多くのお客さんが詰めかけた。当初は午前11時から販売開始の予定だったが、午前10時40分ごろには、販売を開始した。

福知山市内ではなかなか見かけない焼き菓子やお茶類、和菓子等が販売され多くの商品を買おうお客さんも少なくなかった。

阪急の移動販売車

